

2019年度 授業計画(シラバス)

開講時期	1年次後期	科目区分	専門科目
学科名	ビジネスワーク科	授業形態	講義
担当講師	高山	授業科目名	原価計算Ⅱ
単位数	4	時間数	60
取得目標資格	日本商工会議所主催 日商簿記簿記検定2級 全国経理学校協会主催 1級原価計算・工業簿記		
授業概要	<p>中小企業における製造業の経理担当者として、原価の意義や概念をしっかりと理解したうえで製造過程を帳簿に記入するとともにその内容を製造原価報告書や財務諸表にまとめて作成する学習です。また、量産する製造業において、標準原価計算や直接原価計算も学習し、より実践向けの勉強をする。</p>		
授業計画	4月		
	5月		
	6月		
	7月		
	8月		
	9月	個別原価計算／総合原価計算	
	10月	標準原価計算／直接原価計算とCVP分析	
	11月	直接原価計算とCVP分析／本社工場会計	
	12月		
	1月		
	2月		
	3月		
成績評価の方法	<p>各学期の評価は科目ごとに行い、次の項目に基づいて総合的に判断します。 (1)平素の学習態度 (2)出席状況 (3)検定試験取得状況 科目評価は100点満点で表し、優・良・可・不可の4段階です。 優(85点以上)・良(84～70点)・可(69～55点)・不可(54点以下)と評価する。</p>		
使用テキスト及び参考図書	サクッとわかる日商2級〔商業簿記〕 テキスト+問題集(ネットスクール出版)		
	サクッとわかる日商2級〔商業簿記〕 本質理解問題集(ネットスクール出版)		
学生へのメッセージ	<p>原価計算Ⅱの学習は、原価計算Ⅰで基礎的な勉強をしたので、ここからは、中規模工場の受注生産業や大量生産業の原価計算を中心に学習し、工業簿記全体の帳簿の流れを学び財務諸表の作成はもちろん製造原価報告書も作成する能力を身につけます。</p>		

1単位 15時間

2019年度 授業計画(シラバス)

開講時期	1年次後期	科目区分	専門科目
学科名	ビジネスワーク科	授業形態	講義演習
担当講師	高山	授業科目名	原価計算Ⅱ演習
単位数	3	時間数	45
取得目標資格	日本商工会議所主催 日商簿記簿記検定2級 全国経理学校協会主催 1級原価計算・工業簿記		
授業概要	<p>中規模株式会社の製造業の仕組みや流れを理解をしたうえで、各帳簿に記入や原価計算表にて確認する。また、検定試験に向け、仕訳問題・原価計算問題・部門別計算問題や財務諸表の作成など出題傾向に基づいて正確に解答しているかを見る。そして総合的に実際の過去問題をテスト形式に行い、回答のスピードを身に付けさせる。</p>		
授業計画	4月		
	5月		
	6月		
	7月		
	8月		
	9月	基本問題対策	
	10月	応用問題対策／検定試験過去問題対策／検定試験模擬問題対策	
	11月	応用問題対策／検定試験過去問題対策／検定試験模擬問題対策	
	12月		
	1月		
	2月		
	3月		
成績評価の方法	<p>各学期の評価は科目ごとに行い、次の項目に基づいて総合的に判断します。 (1)平素の学習態度 (2)出席状況 (3)検定試験取得状況 科目評価は100点満点で表し、優・良・可・不可の4段階です。 優(85点以上)・良(84～70点)・可(69～55点)・不可(54点以下)と評価する。</p>		
使用テキスト及び参考図書	サクッとわかる日商2級〔商業簿記〕 テキスト+問題集(ネットスクール出版)		
	サクッとわかる日商2級〔商業簿記〕 本質理解問題集(ネットスクール出版)		
学生へのメッセージ	<p>原価計算Ⅱ演習の学習は、検定試験取得のための試験対策です。 テキストや問題集で勉強したものがしっかり身についた状態で模擬試験問題集・過去問題集・直前模試問題集を解くことで理解力を身につけます。また、パターンで覚えたものではなく応用が利く学習方法を学びます。</p>		

1単位 15時間